

松浦市長のスマイルバトン

市長就任時に掲げた「湖南省の資源と強みを活かした3つのビジョンと12のゴール」。ビジョンの一つ「市民とつくるまち湖南省」は、松浦カラーでコテコテに塗りやすい項目。

先日開催したタウンミーティング。「市長！市役所職員の表情がええで」「〇〇課から□□課へ行かなあかんとき『ご一緒にします』って、連れて行ってくれやったわ」。当たり前のことです。けれど、こうやって職員のことを口に出してほめてくださること、とてもありがたいです。市民と市役所が一緒にまちづくりを進めるうえで、温かな人間関係は、お互いに伸びやかなアイデアを出し合うために欠かせません。

「市民笑顔率世界一！」。市民とは、湖南省で暮らす人、働く人、学ぶ人だと解釈しています。まずは、職員こそ笑顔で。笑顔は心理的余裕を生みます。その余裕は、市民への対応の質向上・職員間での情報共有率向上・事務処理の丁寧さ向上につながります。緊張感の緩みを引

き起こすものでは決してないと、強く自戒します。

今回のタウンミーティングが、市民にとって「言いたかったこと言えたわ」、市役所にとって「伝えたいこと伝え、聞きたいこと聞けた」、そしてお互いに「話せてよかった」という場であつたら幸いです。けれど、ご参加いただく全員の人に満足いただけるタウンミーティングの実現には、試行錯誤が欠かせません。次回、呼びかけしましたら、ぜひ、お越しください。



▲タウンミーティングの様子

